

東京都個人タクシー協会

会報

乗って安心個人タクシー



平成24年
3月号

譲渡譲受試験回数原則年1回に 地理試験免除は年2回

譲渡譲受に係る試験について、これまで年3回地理試験と法令試験が実施されておりました。今般、業務の効率化を図る観点から見直しが行われ、地理試験の実施回数が左記のとおり年1回、申請の受付は通年に改正され、本年4月以降の申請に適用されます。

個人タクシー事業者数の減少を最小限におさえるため、計画的な申請にご協力をお願いします。

■試験の実施時期

○地理試験ありの場合

●申請 前年の10月～9月

試験 11月

○地理試験免除の場合

●申請 前年の10月～3月

試験 5月

●申請 4月～9月

試験 11月

ただし、平成24年における地理試験免除の申請については、4月～5月の申請について7月に試験が実施されます。

なお、多摩地区については、地理試験免除であっても地理試験ありと同時期で年1回の試験となります。

■試験回数

1回の申請について、1回（再試験なし）とし、不合格者は却下

接客マナー・プレコンテスト

「進化」を重ねる日頃の努力に高い評価

2月22日（水）午後1時より、日個連会館において（社）東京都個人タクシー協会主催の「接客マナー・プレコンテスト（準本選会）」が開催されました。各団体の予選会で選ばれた19名の事業者が参加し、この中から12名が3月27日開催の関東支部本選会の東京代表に選ばれました。

出場者は順に名前を呼ばれ、一人ずつ30秒の自己PRの後、乗客を迎えて、目的地まで向かう4分30秒のロールプレイングを行います。審査では、大きな荷物を持ったお客様が空港や駅からホテル、病院へ向かう……といった設定。身だしなみ、乗車時の挨拶、荷物の預かり、行き先の復唱、コースの確認、シートベルト着用のお願、喫煙のお断り、マスターズ制度の分かりやすい説明、料金收受、降車時の挨拶といった接客の様々な場面に審査員の目が光りました。



接客P
自己P
明るい
「安全確認を
心を掛けて
Rした江連

シーの印象は決まってしまう。挨拶の大切さ、言葉遣いの重要性、いい勉強になりました。

快適にお乗りいただくために

白田浩二さん（東個協・大田第一支部）

代表に選ばれたのは、何度も乗客役を買って出た妻との練習のおかげです。練習の度に指摘を受けて修正を重ねたのですが、壇上ではいつもの自分ではなくってしま……。お客様を車内にご案内したあとの次の言葉や会話が、自分らしく出るようにさらに練習を重ねなくてはと思いました。

東京代表の事業者の声

今日は70点。本選までに磨きを

江連 誠さん（都営協・城北支部）

今日の出来は70点です。3月の本選会までに力を入れたいのは敬語の使い方。インストラクターの渡邊さんの指摘はすべてが自分に当てはまっています。お客様を車内にご案内するわずかの時間で個人タク



白田さんはお客様の動きに気を配った車内への案内が印象的でした

都内個人タクシー現況（平成24年2月1日現在）			
許可事業者数	16,281名	（前月比-56名）	
（特別区、武三）	15,809名	北多摩182名	南多摩290名
傘下事業者数	16,063名	（前月比-56名）	
（特別区、武三）	15,593名	北多摩182名	南多摩288名

「特定事業計画」の実施を

東京の個人タクシーは、ほぼ100%の事業者が特定事業計画の認定申請を行い、その実施に向けて取り組まれているところです。個人タクシー制度を厳しく運用する動きが顕著になっている中、社会から支持を得て、生き残るためには、一人ひとりが特定事業計画に真摯に取り組み、確実に実施することが求められています。

つきましては、平成24年3月31日時点の各事業者の実施状況について、後日、調査を行い、関東運輸局長宛に報告を行います。個人タクシー全事業者が一丸となって取り組み、計画した項目は全員が必ず実施されるよう、特段のご協力をお願い申し上げます。

「特定事業計画チェックシート」

1. □ マスターズ制度への参加
2. □ デビット・クレジットカード決済器の導入
3. □ メーター連動ETCの導入
4. □ カーナビの導入
5. □ 映像記録型ドライブレコーダーの導入
6. □ ハイブリッド車、EV車等低公害車の導入
7. □ 防犯カメラの導入
8. □ 防犯仕切板の導入
9. □ 部品や燃料などの共同購入による経費の圧縮
10. □ サービス向上のための教育・研修の充実
(期限更新時接客研修の受講)
11. □ サービス向上のための教育・研修の充実
(ワンフリースキャンペーンの実行)
12. □ 短距離客歓迎の利用者へのPR (ステッカー貼付等の実行)
13. □ 安全運転講習会の受講 (所属団体に実施する講習会への参加)
14. □ 交通事故ゼロ運動等への参加 (所属団体に実施する無事故運動への参加)

「個人タクシー利用者感謝の日キャンペーン」当選者発表

東北3県の有名温泉旅館へ宿泊券などが当たる「個人タクシー利用者感謝の日キャンペーン」は昨年の12月1日(木)から21日(水)に行われ、1万2622名の応募をいただきました。事業者の皆さんのご協力に感謝いたします。抽選の結果、利用者715名、事業者415名の当選が決まりました。「マスター賞」に当選した方々の声を紹介します。

■当選おめでとうございます

★マスター賞

—お客様—

- 東北3県有名旅館宿泊ペアプラン
- 降矢博子様 (足立区)
- 田中 薫様 (松戸市)
- 岩佐健一様 (中央区)
- 福島隆様 (市川市)
- 内桶道子様 (笠間市)
- 川辺信一様 (東村山市)
- 島瀬伊泉様 (中野区)
- 塩見政幸様 (世田谷区)
- 金谷かおり様 (世田谷区)
- 安藤 博様 (荒川区)
- 小野克城様 (国立市)
- 白井由成様 (横浜市)

—事業者—

- デイズニールゾートパスポート (ペアチケット)
- 木村孝行さん (東個協・足立第一支部)
- 吉川武男さん (東個協・葛飾第二支部)
- 川井正之さん (東個協・北支部)

■事業者の声

孫と子ども夫婦に贈ります

東個協杉並支部 布谷 春樹さん

お客様に領収書をお渡しするたびに、キャンペーンと賞品をご案内しながら「ぜひ応募ください」とPRした甲斐がありました。マスターズ制度は、私たちが日頃から安全・安心のサービスを積み重ねていくことで多くの人に知られていくでしょう。賞には縁がないので驚きました。孫と子ども夫婦に楽しんでもらおうと思います。

出さないと当たりませんよ

都営協事業団支部 新飯田 勝さん

私鉄駅周辺で17年近く営業しています。「お願いします」と乗車されたお客様のお顔をみれば行き先が分かるほど、たくさんのお客様に支えられています。そうした常連の方や、初めての方にも「出さないと当たりませんよ!」と案内しました。当たったらどうしようと思ってしまうお客様もいらっしやいました。当選された方にお会いしたいものです。

運転手さんに自慢したい!

安藤 博さん

マスター賞に当選するまでは、個人タ

■お客様の声

「個人は安心」が父の口癖です

田中 薫さん

母に付き添って病院に行く時は個人タクシーを利用してきます。「個人は安心して乗れる」というのが父の口癖。いつも聞いていたので、今では私も個人タクシーを選んで乗るようになりました。応募したものの、まさか最高の賞品が当たるとは夢にも思っていませんでした。ありがとうございました。

「譲渡譲受認可書交付式」

決意と自覚を胸に102名の事業者が誕生

2月17日(金)午後3時より、全国個人タクシー協会関東支部で、関東運輸局主催による「個人タクシー譲渡譲受認可書交付式」が行われ、東京では新たに102名の事業者(特別武三99名・北多摩1名・南多摩2名)が誕生しました。東京運輸支局鈴木次長からのお祝いの言葉、認可者の決意を、紹介します。

認可者の喜びの声

無事故の営業と健康を 関東運輸局東京運輸支局 鈴木真造次長

この先10年、お客様のために 廣川正彦さん(65歳/都営協第一事業団協組)

タクシー業界は厳しい状況が続いています。逆風の中で、一念発起して個人タクシー事業者を目指したのは、長く法人で無事故無違反を続けてきた自分ならまだまだやっていける、と言いつつ聞かされた面もあります。4カ月間、地理の試験のために集中して勉強した甲斐がありました。認可書を事業者代表として受け取って、緊張から解放されホッとしました。75歳まで一人でも多くのお客様を安全にお乗せしたいと思っています。



厳格な要件を満たして認可を受け、個人タクシー事業者としての自信と誇りを深めた皆様、「健康、車両・運行、売上、税申告」など多岐にわたる自己管理を大切にして日々の事業に取り組んでください。タクシーは地域の公共交通機関です。法令順守と輸送の安全確保に気を配り、お客様に喜ばれる接客マナーで臨んでください。自己研鑽を重ねて無事故無違反、地理にも精通する存在として業界の模範となり、貢献につながる活躍をお祈りします。



常に法令や規則を守って欲しいと鈴木次長から挨拶がありました

事業者を目指す人の目標に 佐藤光司さん(41歳/東個協・杉並支部)

自分の名前が書かれた認可書を受け取り、気持ち引き締まりました。



感謝の手紙

東個協目黒第一支部の 三枝純二さんへの感謝の言葉



年老いた母が一人で個人タクシーを利用し、自宅に帰ってききました。しばらくすると先程のドライバーさんが、車内に忘れた財布を家まで届けてくれました。母は財布を忘れたことにも気づいていませんでした。その場で「お礼がしたい」と申し上げました。「結構です」とお礼を受け取らず帰られてしまいました。母は毎日のように「直接お礼がしたい」と申しており、お礼をさせていただけないでしょうか？

個人タクシーを選ぶお客様が増えるように、親切丁寧な対応を心掛けていきましょう。

トラックを運転していた時から個人タクシーを目標にしていました。「やってみれば？」と背中を押してくれた先輩、応援をしてくれた仲間、妻と子どもにも報告します。街でお客様を迎える準備を万全にし、これから個人タクシー事業者を目指す人の目標になれるよう一生懸命に取り組みます。

不適正営業集計表(街頭営業適正化指導規程)

(件)

Table with 5 columns: 発生月, 警告事案, 講習事案, 処分事案, 合計. Rows for 平成23年10月, 11月, 12月.

処分事案対処報告書(街頭営業適正化指導規程)

平成24年1月報告分

Table with 8 columns: 会員, 団体名, 氏名, 発生日, 対象行為, 発生場所, 加重, 処分内容. Rows for 都営協 東支部, 都営協 江戸川協組, 都営協 板橋支部.

※平成23年10月以降発生の処分事案について、今後報告いたします
※処分事実は東個協・都営協に処分を要請し、平成24年1月中に処分内容の報告があったもの
※加重とは、処分事案としての処理が2回目以降となる場合です

行政処分状況

Table with 6 columns: 処分日, 氏名, 処分内容(車両停止), 違反条項, 違反概要, 点数. Rows for 1月24日 荒井正治, 1月24日 佐藤正一.

計報

*1月

Table with 4 columns: 氏名, 所属団体, 享年, 病名. Lists members like 倉科真郎, 竹内幸治, etc.

ご冥福をお祈り申し上げます

平成24年12月1日更新者の事業者研修会日程表

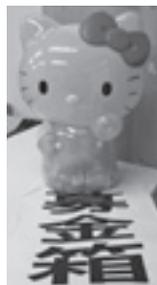
■場所 メルパルクホール ■開催時間 12時45分より15時20分まで

■アクセス JR「浜松町駅」北口、南口から徒歩8分、都営地下鉄三田線「芝公園駅」A3出口から徒歩2分

都営地下鉄浅草線・大江戸線「大門駅」A3・A6出口から徒歩4分 ※お越しの際は、交通機関のご利用をお願いします

合計 3,875名

開催日	団体名						
平成24年5月10日(木)	品川第一支部 (44名)	品川第二支部 (38名)	品川第三支部 (31名)	渋谷支部 (49名)	新宿支部 (68名)	杉並支部 (69名)	世田谷第一支部 (59名)
	世田谷第二支部 (32名)	世田谷第三支部 (42名)	台東支部 (23名)	都心支部 (26名)	中野支部 (35名)	練馬支部 (143名)	野方支部 (41名)
	墨田支部 (85名)	双和支部 (37名)	朋友支部 (18名)	千住協組 (27名)	東京新足立協組 (21名)	東陽支部 (28名)	浮間支部 (4名)
	亀戸支部 (15名)	東支部 (60名)	友和支部 (34名)	小岩支部 (30名)	板橋支部 (74名)	四〇支部 (32名)	都民同盟支部 (16名)
	東京西北支部 (25名)	自交総連支部 (25名)	豊玉支部 (11名)	新東京協組 (33名)	新運輸協会 (16名)		
5月22日(火)	文京第一支部 (40名)	文京第二支部 (45名)	武三支部 (70名)	目黒第一支部 (38名)	目黒第二支部 (26名)	墨東支部 (71名)	杉並第二支部 (61名)
	練馬第二支部 (37名)	城南支部 (59名)	新東京支部 (121名)	南多摩支部 (24名)	北多摩支部 (20名)	足立支部 (71名)	城北支部 (100名)
	交友支部 (26名)	新中野支部 (51名)	江東支部 (35名)	石神井支部 (41名)	第一多摩協組 (3名)	町田協会 (3名)	全東京協組 (42名)
	第一事業団協組 (130名)	東京相互協会 (28名)	東京旅客協会 (40名)	東京都民主協組 (18名)	江戸川協組 (63名)	東優協会 (5名)	全個人協議会 (21名)
6月5日(火)	足立第一支部 (91名)	足立第二支部 (118名)	荒川支部 (60名)	板橋第一支部 (108名)	江戸川第一支部 (87名)	大田第一支部 (73名)	大田第二支部 (18名)
	葛飾第一支部 (95名)	葛飾第二支部 (112名)	北支部 (109名)	北第二支部 (53名)	豊島支部 (68名)	東部協組 (40名)	東京北支部 (19名)
	葛飾支部 (28名)	さくら協組 (28名)	事業団支部 (129名)	新興協組 (24名)	東日本協組 (35名)		



支部正面を飾る「ちょうちん」の立体ディスプレイ。よく見ると、実物をタテに切ったものです

東日本大震災では全支部員の賛同を得て募金。ほかにも募金箱を設置し、昨年末に5万円を寄付するなど社会貢献意識が高い支部です



伝統ある支部を支える事務員の皆さん



前左から横尾支部長、鈴木副支部長
後列左から上原共済部長、諏訪財務部長

東京ぐるり 支部紹介 第41回

日個連東京都営業協同組合 小岩支部
(所在地: 江戸川区西小岩)

30年間培われた一体感を 新しい時代の強みに

小岩支部は来年、創立30周年。その間、組織の再編とも縁がなかったため、支部員の多くは長年の顔馴染みです。138人のうち約半数が65歳を超えた今、スムーズな譲渡譲受のために「交遊会」を立ち上げました。2カ月に1回の会合にはOBも招待。いずれ、退職者が集まって一緒に活動するOB会を作りたいですね」と横尾支部長。

まだベテランと若手に多少のギャップはあるものの、昨年末に達成したマスターズ参加者100%は、やはり強い結束のたまもの。部活動も活発で、なかでもパソコンクラブは、支部のホームページを自分たちでリニューアルしようという意気込んでいるそうです。

なんでもトピックス

地域のおすすめスポットやクラブ活動、名物ドライバーなどなんでもご紹介

樹齢600年の巨大な松

小岩の善養寺境内にある「影向の松」は樹齢600年以上。傘のように水平に大きく広がった枝ぶりが有名で、その広さは東西31m、南北28m。国の天然記念物に指定されています。

